



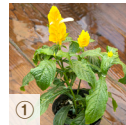
## パキスタキスを使ったハンギングバスケット



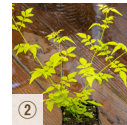
### ラタンハンギングバスケットM

2018.6.25

#### 〈使用する苗〉



① パキスタキス・ルテア×2



② ハゴロモジャスミン・  
フィオナサンライズ×2

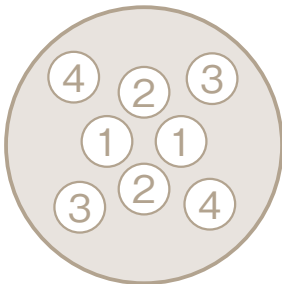


③ サンビタリア×2



④ 日々草(ホワイト系)×2

#### 〈苗の配置図〉



①と②を中心に植え込み、③と④を対角に配置する。

#### STEP1



##### ～苗の準備～

仕上がりをイメージしながら、バスケットに入れる苗の配置を決める。  
(苗の配置図を参考に)

#### STEP2



##### ～バスケットの準備～

バスケットの底が見えなくなるまで鉢底石を敷く。その上に土を入れ(バスケットの六分目まで)、最後に元肥を適量播く。

#### STEP3



##### ～植え込み(1)～

苗は株元の傷んでいる葉を取り除き、苗の肩と底の土をとる。  
※夏に向けて大きく成長するので、風通しが良くなるよう、足下の葉はしっかりと取り除く。

#### STEP4



##### ～植え込み(2)～

①を植えた後、②を絡めて、自然の動きをつけて一体化させる。  
(植え込む順番は苗の番号順)

#### STEP5



##### ～土入れ～

すべての苗を植え込んだ後、バスケットの苗と苗の間に隙間ができないよう土を入れる。  
※苗と苗の間に土を入れるのを忘れずに。

#### STEP6



##### ～水苔入れ～

水で戻した水苔を棒状に伸ばして、バスケットの外側に入れる。  
※水苔は苗と苗の間には入れない。

#### STEP7



##### ～仕上げ～

やさしい水量で植物に付いた土を落とし、バスケットから水が流れ出るまで水をかけて出来上がり。